



公益社団法人 岡山県診療放射線技師会

岡放技ニュース

2024.8 No.328

〒700-0867 岡山市北区岡町 16-10-201
TEL 086-235-1313 FAX 086-235-1515
MAIL: oart@oart.jpOkayama Association of Radiological Technologists Since November 21th 1951 URL:<http://www.oart.jp>

発行責任者 高尾 渉 編集者 編集委員会

会告

第154回 岡放技セミナー 開催案内

日時：令和6年9月7日(土) 14:00 - 17:00(受付 13:30～)

場所：岡山市立市民病院 1F 多目的ホール

開催方法：集会および webinar

参加費：会員・学生は無料 非会員 2,000 円

お申込み：岡山県診療放射線技師会ホームページ事前参加申請フォームより
お申し込み下さい <http://www.oart.jp>

主催：公益社団法人 岡山県診療放射線技師会

後援：岡山県（疾第133号）

* 岡放技セミナー研修会には「日本診療放射線技師会学術研修カウント」が付与されます

* 本セミナーの受講により岡山県生活習慣病検診等管理指導協議会肺がん部会の定める精密検診機関基準は満たされます

* オンラインにつきましては何かしらの通信障害が発生する可能性がありますことをご了承ください

【情報交換会】岡山駅前本町 4,000 円～5,000 円 事前参加申請フォームよりお申し込みください

— プログラム —

14:00～14:05 【開会挨拶】

14:05～15:05 令和6年度岡山県生活習慣病検診等管理者指導協議会
第1回肺がん部会研修会

【教育講演】

『 看護師の働き方改革 ～スキルアップは原動力～ 』

岡山協立病院 看護部 島田聖也 先生

15:15～16:30

【シンポジウム・診療報酬】

座長 竜操整形外科病院 難波修 先生

コメンテーター 倉敷中央病院 田淵隆 先生

『 2024年度診療報酬改定 ～放射線分野を中心として～ 』(45分)

株式会社根本杏林堂 医療政策担当部長 鍵谷昭典 先生

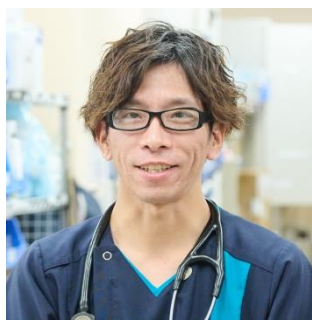
『 医療法人 岡山画像診断センターにおける診療報酬について 』(30分)

岡山画像診断センター 事務管理部 竹内美砂 先生

16:35～16:55 討論

16:55～17:00 【閉会挨拶】

/***** 講師の島田先生よりメッセージ *****/



【経歴】

高知大学医学部看護学科卒業。
岡山医療生活協同組合 総合病院岡山協立病院へ就職
福井大学大学院医学系研究科付属地域医療高度化教育研究センター
看護キャリアアップ部門 慢性呼吸器疾患看護認定看護師課程修了
独立行政法人国立病院機構岡山医療センター特定行為研修修了

【主な保有資格】

認定看護師(B課程) [呼吸器疾患看護] (登録番号 B2860)
特定行為「気管カニューレの交換」

皆様、はじめまして。現在(日本看護協会
HP 調べ)、岡山県内に呼吸器を専門とした
認定資格(慢性呼吸器疾患看護認定看護師も

しくは呼吸器疾患看護認定看護師)取得者は、
3人しかいません。

私がスペシャリストや教育担当となって
以来、本来イメージしていた看護師像とは
大きく異なるお仕事を任せられるようになり
ました。医療の2024年問題という言葉
を耳にしたことがあるかと思います。医師の
働き方改革を進めていく上でタスクシフト、
シェアが重要となっています。

診療報酬の改訂など医療現場は日進月歩
の状況であります。医師だけでなく、多く
の医療職の活躍が求められる時代です。私
はそれを「重荷」だとは考えておらず、む
しろ働き方の幅が拡大し、適材適所で輝け
る場が増えていて好機と捉えております。
今回は、現在の自身の働き方や今後の展望
などをお話させて頂き、スキルアップの良
さについてお伝えできたらと思っております。

当日、お会いできる事を楽しみにしてお
ります。

/***** 講師の鍵谷先生よりメッセージ *****/

/***** 講師の竹内先生よりメッセージ *****/



【経歴】

同志社大学工学部機械工学科卒業
 東京女子医科大学医用工学研究施設（現 先端生命医学研究所）
 にて、バイオ・メディカル・エンジニアリング課程修了
 キヤノンライフケアソリューションズ株式会社等で勤務後、
 株式会社根本杏林堂医療政策担当部長として現在に至る

【主な保有資格等】

認定登録 医業経営コンサルタント
 経済産業省推進資格 ITコーディネーター



【経歴】

2003年より岡山大学中央放射線部 受付 勤務
 2006年より医療法人岡山画像診断センター 事務管理部 勤務

今回の診療報酬改定は医療従事者の賃金ベースアップや医療 DX 等への評価に比べ、医療技術評価は厳しい内容でした。

その中で放射線関連では画像診断分野においては、画像診断管理加算の見直し（画像診断管理加算2の減点、新たな画像診断管理加算3の新設、これまでの加算3の画像診断管理加算4への名称変更等）、ポジトロン断層撮影における18F 標識フルシクロビンをを用いた場合、及びアミロイドPETイメージング剤を用いた場合の評価の新設、乳房トモシンセシス加算の新設等の評価が行われました。

また、放射線治療分野においては、強度変調放射線治療での小細胞肺癌治療における照射の間隔が6時間を超える場合に2回目の算定が可能、医療機器安全管理料2に密封小線源治療機器を追加、難治性がん性疼痛緩和指導管理加算の新設等の評価が行われました。

これらの内容の詳細を解説するとともに、今回の改定で先生方に役に立ちそうな関連情報の提供等も行う予定です。

医療法人岡山画像診断センター 事務管理部 竹内と申します。当センターに勤務し始めて丸18年となります。

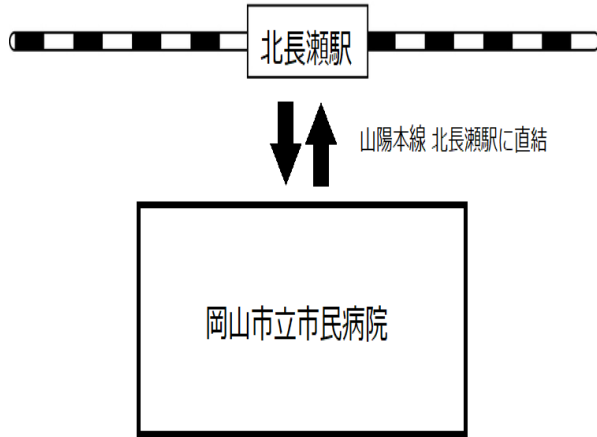
初めは受付業務と併用してレセプト業務を担当していましたが、10年ほど前よりレセプト担当として請求作業をメインに勤務しております。

当センターは外来放射線科のみ、お薬の処方などありませんので、総合病院様の請求と比べると複雑なものではありませんが、請求内容について皆様にご紹介させていただきます。

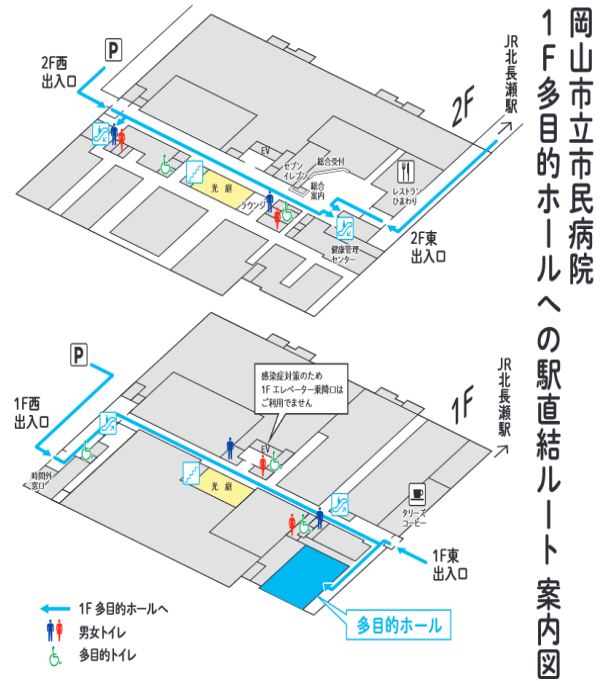
どうぞよろしくお願い致します。

<アクセス>

JR 山陽本線 北長瀬駅より徒歩1分



*お車でお越しの方へ:岡山市市民病院駐車場は無料です



岡山市立市民病院
1F多目的ホールへの駅直結ルート案内図

会告

会 告

第20回中四国放射線医療技術フォーラム
開催案内

公益社団法人 日本放射線技術学会 中国・四国支部 支部長 越智 悠介
公益社団法人 日本診療放射線技師会 中四国診療放射線技師会協議会 代 表 木口 雅夫
第65回公益社団法人 日本放射線技術学会中国・四国支部学術大会 大会長 本 田 貢
第32回公益社団法人 日本診療放射線技師会中四国放射線技師学術大会 大会長 高 尾 涉

第20回中四国放射線医療技術フォーラム (CSFRT 2024)を岡山県岡山市で開催いたします。
今回のメインテーマは「Shift change -医療の価値を考える-」です。岡山から始まったCSFRTは今回で3順目を迎え、皆様の研究が中四国から全国へ、世界へと未来に向かって大きく発展する第一歩となることを期待しています。多数の会員の皆様の参加を心よりお待ちしております。

記

1. 開催期間 令和6年10月19日(土)・20日(日)
2. 会 場 岡山コンベンションセンター
〒700-0024 岡山県岡山市北区駅元町14番1号(TEL:086-214-1000)
3. メインテーマ 「Shift change -医療の価値を考える-」
4. プログラム 一般研究発表、講演、市民公開講座、ランチョンセミナー、表彰式等
5. 抄 録 集 大会ホームページ内「電子抄録集」より閲覧可能です。
閲覧用パスワードは「csfrt2024okayama」です。
CSFRT2024では、紙媒体での抄録集発行はございません。
6. 情報交換会 ANA クラウンプラザホテル岡山 曲水
〒700-0024 岡山県岡山市北区駅元町15-1 (TEL: 086-898-1111)
7. そ の 他 宿泊は、大会ホームページ内の「宿泊案内」より予約可能です。

大会事務局 : 〒700-8558 岡山県岡山市北区鹿田町2-5-1
岡山大学病院 放射線部内

事務局長 : 山内 崇嗣

EL : 086-235-6569 (IVR-CT室 直通)

E-mail : csfrt2024@okayama-u.ac.jp

大会ホームページ : <https://csfrt2024.secand.net/>

* 参加登録が始まっています



第20回 中四国放射線医療技術フォーラム



CSFRT 2024

Chugoku-Shikoku Forum for Radiological Technology 2024

第65回 公益社団法人 日本放射線技術学会 中国・四国支部学術大会 大会長 本田 貢
第32回 公益社団法人 日本診療放射線技師会 中四国診療放射線技師学術大会 大会長 高尾 涉

Shift change

—医療の価値を考えろ—



会期 2024年 10月19日(土)・20日(日)

会場 岡山コンベンションセンター
ママカリフォーラム

〒700-0024 岡山市北区駅元町14番1号 TEL:086-214-1000

事務局 岡山大学病院 医療技術部放射線部門
〒700-8558 岡山市北区鹿田町2丁目5番1号
TEL:086-223-7151(代表)
E-mail: csfirt2024@okayama-u.ac.jp

撮影者: 須山 敦仁
(岡山大学病院 総合内科・総合診療科)

<https://csfirt2024.secand.net/>

報告

令和6年度（公社）岡山県診療放射線技師会
通常総会 開催報告

備前市立日生病院 矢原 謙治

令和6年6月16日（日）に行われた、令和6年度（公社）岡山県診療放射線技師会通常総会の報告をいたします。

本年度の総会は昨年度と同様に、Web 配信に併せて会場に会員を招集して開催するハイブリッド開催となりましたが、本会定款20条による書面評決（議決権行使書）も併せて行いました。例年通り、総会資料・財務諸表・監査報告書をホームページに掲載し、同時に総会に関する質問等をメールにて受付を行いました。がそれらに関するメールはありませんでした。

総会に先立ち、令和5年度の物故者の方に黙とうが行われ、その後本会の園田総会運営委員長より令和6年度第1回理事会で承認を受けている会員総数 741 名に対し、半数を超える 481 名の会員の方より議決権行使書の返信があり、定款第18条の規定により本日の通常総会が有効に成立することが報告されました。また案内の式次第を一部変更し、令和5年度の事業・決算・監査報告の後、第1号議案の審議を行うこととする、との報告もありました。

1. 議長選任について

定款第16条により総会の議長は、総会出席会員の中から選出することになっていますが、上述の事情により、議長選出は執行部一任とすることを議決権行使書によって承認を諮りました。

総会の議長選出を執行部に一任する 賛成 479 票 保留 0 票 反対 0 票 白票 1 票 無効票 1 票
以上の結果より議長に、倉敷中央病院 渡辺大輝会員、川崎医科大学附属病院 松本博樹会員
また議長より、議事録作成人に、倉敷中央病院 渡辺治夫会員、議事録署名人に、倉敷中央病院 武政洋会員、川崎医科大学附属病院 徳重祥也会員、が指名されました。

2. 議案別決議の結果

第1号議案 令和5年度 事業・決算・監査報告

賛成 479 票 保留 0 票 反対 0 票 白票 1 票 無効票 1 票
よって、令和5年度 事業・決算・監査報告は承認されました。

第2号議案 令和6・7年度選挙管理委員の承認

賛成 479 票 保留 0 票 反対 0 票 白票 1 票 無効票 1 票
よって、（公社）岡山県診療放射線技師会 令和6・7年度選挙管理委員として承認されました。
その後、高尾会長より赤木選挙管理委員に委嘱状が手渡されました。

3. その他

全ての議案についての審議・承認が終了しましたが、会場およびWeb参加者の方からの質問等はありませんでした。

その後光井副会長より、告示研修の地方開催は2025年度で終了する予定であること、また研修修了者の割合が、全国平均で40%であること、が報告され県内の会員（技師）の方の更なる受講をお願い

したい旨の発言がありました。

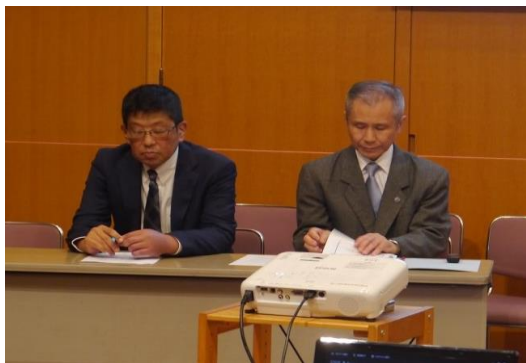
また高尾会長より、岡放技主催の研修会等に対するポイント付加が、執行部の不手際のためできていなかったことに対する謝罪がありました。

以上をもって、令和6年度（公社）岡山県診療放射線技師会通常総会の審議を終了し、予定終了時間より少し早めに散会となりました。



岡放技執行部

左より 山内財務委員長 本田副会長 高尾会長 光井副会長 中川表彰慶弔委員長



左より 大野監事 小畑監事



司会の 渡辺会員(左) 松本会員(右)



会場の様子

報告

令和6年度第153回岡放技セミナー
(フレッシュャーズセミナー)開催報告

教育委員長 吉田 勝

主 催 : (公社)岡山県診療放射線技師会・(公社)日本診療放射線技師会
日 時 : 令和6年年7月13日(土) 13時30分~18時10分
場 所 : ピュアリティまきび 〒700-0907 岡山県岡山市北区下石井 2-6-41

プログラム

- 13:30~14:00 『医療コミュニケーション』
- 14:00~14:30 『医療人のエチケットマナー・電子メールのマナー』
- 14:40~15:40 『新人のための医療安全講座』
- 15:50~16:50 『感染対策講座』
- 17:00~17:30 『被ばく低減講座』
- 17:40~18:10 『フレッシュャーズへのメッセージ』

今年度も日本診療放射線技師会との共催でフレッシュャーズセミナーを開催することが出来ました。参加者22名(内非会員11名)、また合わせてマネジメントセミナーも併催しました。倉敷中央病院の山本浩之先生に講師をお願いし自施設でのSTAT画像報告の現状をご講演頂きました。

セミナー後の情報交換会では今年度は場所を新たにシカジュアル イタリアン『バッジヨ BAGGIO』にて開催されました。マネジメントセミナー講師の山本浩之先生もご参加頂き大変盛り上がった有意義な懇親会となりました。

これを機に日本診療放射線技師会、岡山県診療放射線技師会の活動を知って頂くことで入会の意欲をもって欲しいと願っています。



フレッシュャーズセミナー会場の様子

報告

令和6年度マネジメントセミナー参加報告

組織委員長 角場 幸記

令和6年度マネジメントセミナーが令和6年7月13日(土曜日)16時からピュアリティーまきびにおいて参加者18名で開催されました。今回は倉敷中央病院放射線技術部の山本浩之先生に、「当院におけるSTAT画像報告の現状と課題」という題名でご講演頂きました。

講演の冒頭は、倉敷中央病院でSTAT画像報告を行えるようになった経緯についてお話しいたきました。疑わしき画像を見つけたらSTAT画像報告を単純に口頭で行うだけでなく、カルテへの所見報を各モダリティで検査担当した技師各々が取り組んでいるという現状でした。これは単純に個人が努力して実施しているわけではなく、病院全体でJCI認定を取得できたことでSTAT画像報告が実施できる土台が出来たことをお話し頂きました。技師業務経験の差はあるけれど、カンファレンスによる個々のスキルアップを図りつつ、あとは「少しの勇気だけ」というお話があり、この会に参加している各施設の管理者の方々に、経験の浅い(自信が無い)技師には「間違っても良いんだぞ」というくらいのスタンスで取り組んで頂きたいというお言葉を頂きました。

その後の講演では、STAT画像報告に関して、特に見逃してはいけない注視点や、そのための撮影技術(肺塞栓、気胸、脳卒中、左心室血栓、Free Air、広範囲な静脈血栓、大動脈解離、骨折)についての画像提示と解説をして頂きました。

最後に、STAT画像報告の今後の課題として、以下のことをお話しされました。

- ① 100%の確認は出来ない
- ② カルテの入力方法の難しさ
- ③ コミュニケーション能力の向上
- ④ 患者接遇の大切さについて

講演終了後の質疑応答の際には、STAT画像報告への取り組みについての質問があり、1つ1つ丁寧にお答えいただきました。参加者にとっては、今後自施設でのSTAT画像報告の取り組みに大変に役立つ講演でした。



講師の山本浩之先生



マネジメントセミナー会場の様子

報告

令和6年度第23回情報交換会開催報告

福利厚生委員 迫 寛明

令和6年7月13日ピュアリティまきび会場でのフレッシュャーズセミナーとマネジメントセミナーを終えた後、午後6時30分より、カジュアルイタリアン『バッジョ BAGGIO』にて情報交換会を開催しました。

今回の開催会場はセミナーとは別会場(徒歩4分)になりますが、昨年からの反省点として『マイクが使用できないため声が聞こえにくい』や『個人情報の観点から個室希望』があり、今回は音響・映像設備の揃った大部屋個室での条件からバッジョで開催しました。駐車場が無い点と雨天での移動を懸念していましたが、雨も降らず多くの方にご参加(新入会員6名、入会予定者12名、一般会員19名の計37名)をいただきました。

まずは高尾会長の挨拶と乾杯で始まり、新人紹介、技師会クイズ、また今回の会のテーマであります施設間ごとの現状の情報交換や意見交換、CSFRT 岡山の宣伝とご支援ご協力をお願い、最後は光井副会長に締めめの挨拶で終了しました。

進行中の飛び入り参加や皆様の活発なご発言やご協力もあり会場が一体となり大いに盛り上がりました。更に今年のCSFRT 岡山に向けて、より団結ができたように感じられました。

次回はもっと多くの方に参加してもらえそうな企画を考えてまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願い致します。またご要望ありましたら頂きたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。



高尾会長による挨拶



自己紹介の様子



自己紹介の様子



会場の様子



クイズの様子 光井副会長はどっち？

お知らせ

フットサル大会を再度企画しています。

福利厚生委員 迫 寛明

サッカー経験者も、未経験者も一緒に汗を流してみませんか。
日時や場所は予約できるか未定なためはっきり言えませんが11月頃を考えています。
本大会は、フットサルを通して技師間の親睦を深めると共に、日頃の運動不足やストレスを解消し健康の促進を図ることを目的として実施いたします。別の施設同士での合同チームでも参加も可能です。
普段からフットサルをやっていて試合をしたい方や、運動不足で体を動かしたい方など、ぜひ奮ってご参加ください。
また詳細が決まりましたら、会誌・岡放技のHPにてお知らせしますのでよろしくお願いいたします。



お知らせ

サーベイメータ貸出について

施設線量測定委員長 土本 真也

岡山県診療放射線技師会では、漏洩線量の測定のため、会員施設を中心にサーベイメータの貸出を行っています。

貸出を希望される方は申込書をファックスかEメールで岡山県診療放射線技師会までご連絡下さい。

貸出申込書は岡山県診療放射線技師会のホームページにあります。

サーベイメータの引き渡しは本会事務室にて行ないます。

貸出使用料の請求は本会が使用者あてに後日行います。

サーベイメータ貸出規程

- 1 ALOKA 社製 電離箱式サーベイメータ 1台 (トランシーバー2台を含む)
(サーベイメータは年1回の校正を行っています)
- 2 貸出料金 1週間 **33,000 円**(税抜) 1回の貸出は1週間を限度とする
- 3 会員以外への利用は規程の倍額とする
- 4 本会の活動に有益と思われる場合は代表理事の承認を得て利用料を免除することができる
- 5 使用に関して、故障・水漏れ・落下により修理が必要となった場合、修理費の一部として10,000 円を支払い頂く

※その他、ご不明な点やご質問、ご要望などございましたら、お気軽にお問合せ下さい。



お知らせ

エックス線室の漏洩線量測定事業

施設線量測定委員長 土本 真也

岡山県診療放射線技師会では、線量測定委員が各施設にお伺いしてエックス線室漏洩線量測定する事業を行っています。漏洩線量測定をご希望の方は、岡山県診療放射線技師会までご連絡お願いいたします。測定日時について調整させていただきます。

測定の流れ

1. 測定図面の作成

初回測定時に今までの線量測定結果とX線撮影室の平面図を担当者にお渡し下さい。

(2回目以降は必要ありません) 戴いた図面を元に漏洩線量測定図面を作成します。

2. 漏洩線量の測定

測定員2名以上を派遣し、漏洩線量測定を実施します

(X 線装置の操作は病院様側でお願いします。

これをもって病院様の立会者とさせていただきます)

サーベイメータ、ファントム、トランシーバー等、必要な備品は当方で準備いたします。

3. 測定結果報告書の作成

後日、漏洩線量測定結果報告書をお届けします。法定規制値以下と認められた施設には撮影室入り口ドアに貼る、測定済証のステッカーもお送りします。

測定時間

1室約30分

測定料金

基本料金 22,000 円 + 1 装置・1 管球追加毎に 11,000 円 を加算させていただきます。

測定をご希望の施設がありましたら、岡山県診療放射線技師会まで、お気軽にご相談下さい。

お申し込み先

〒700-0867 岡山県岡山市北区岡町 16-10-201

(公社) 岡山県診療放射線技師会 施設線量測定委員会 宛

Tel 086-235-1313

お知らせ

岡山県診療放射線技師会

公式 LINE アカウントのお知らせ

広報委員会では会員の方のご要望にお応えし、LINE 公式アカウントを開設いたしました。

下記 QR コードより「友だち追加」をしていただくことでホームページの更新情報をよりスムーズにご覧になれます。

多数のご登録をよろしくお願いいたします。



LINE 公式アカウント
友だち募集中
@909pjmdq
LINEの友だち登録から、ID検索するかQRコードをスキャンしてください

広報委員会より
お知らせ

岡放技
LINE公式アカウント
を作成しました。
ホームページの情報を
よりスムーズに
ご覧いただけます。
ぜひ「友だち追加」
してください！

お知らせ

「変更届」提出のお願い

勤務先・自宅住所など変更をされた方は、岡放技事務局まで「変更届」に変更内容を記入してお送りください。

「変更届」用紙はホームページのメニュー「入会・変更など」にあります。

日本診療放射線技師会 JART にもご入会の方は、JART のホームページよりログイン後、ご自身で登録情報の変更ができます。【推奨】

(ログインできない方は、岡放技への申請により JART の変更支援を致します。)

岡放技独自の会員台帳にて会費管理やニュースの発送など様々な処理をしておりますので、是非とも、お忘れなくお知らせください。よろしくお願いいたします。

【送り先】

〒700-0867 岡山市北区岡町 16-10-201

岡山県診療放射線技師会 事務局

FAX : 086-235-1515

Mail: oart@oart.jp

《追伸》

過去に引越しをされて、住所変更を出されていない方もおられるようです。確認の為に送って頂くのも歓迎です。よろしくお願いいたします。

公益社団法人 岡山県診療放射線技師会

令和5年度 第3回 理事会議事録

日時：令和5年 10月 7日（土）

18：00～20：00

場所：WEB会議

議事録作成人： 中川 博行

議事録署名人： 園田 泰章 池本 裕亮

出席者

会長（議長） 高尾 渉

副会長 本田 さだえ（進行係） 光井 英樹（資料作成）

監事 大野 誠一郎 小畑 慶己

常務理事及び理事（役員）

田淵 真弘 池本 裕亮 橋口 雄助

矢原 謙治 土本 真也 中川 博行

山内 健太郎 吉田 勝 赤木 耕平

角場 幸記 迫 寛明 玄馬 勝弘

西山 徳深 園田 泰章

顧問

熊代 正行

欠席

片岡 敏徳

本日の議事

1、 協議・審議事項

(1) 第2回理事会議事録の承認

・承認

(2) 会長報告の承認

・承認

(3) 線量測定事業 料金改定の承認

・承認

(4) 互助会の積立金の補填の承認

・承認

(5) 新入会・転入会員の承認

・承認

(6) さりお乳がん啓発キャンペーン申込みの承認

・承認

その他

1. 議事録作成人と議事録署名人について (資料①)

議事録作成人： 中川 博行

議事録署名人： 園田 泰章 池本 裕亮

2. 第2回理事会議事録の承認について (資料②)

2ページ目 本日の議事1. (3) 親入会→新入会 に訂正

3. 会長報告および計画について

<報告>

8月3日（木）CSFRT2024 準備会議 18時～（岡大）

8月8日（火）事務所会議

8月24日（木）岡山県南西部圏域救急医療体制推進協議会 備中保健所

8月28日（月）組織委員会打ち合わせ（出席者 角場、光井 本田 高尾）

9月2日（土）中四国会長会議、教育委員長会議（高尾、吉田）岡山シティーホテル

9月3日（日）第148回岡放技セミナー（旭東病院）

9月4日（月）岡山県がん征圧大会（県医師会館大ホール）

9月5日（火）事務所会議 19時～（出席者光井、本田、熊代、山内、高尾）

9月9日（土）フレッシュャーズセミナー、情報交換会 ビュアリティまきび

9月14日（木）岡山県庁訪問挨拶

10月2日（月）事務所会議

今後の予定

<計画>

10月12日（木）岡山市長表彰 祝辞

10月19日（木）美作保健所長表彰（津山中央病院光岡様）（光井副会長）

10月26日（木）岡山県知事・部長表彰（高尾、玉野三井病院武田様）

10月26日（木）会計監査 19時から事務所にて

11月2日（木）倉敷市長表彰（川崎医科大学附属病院吉田様）（光井副会長）

11月17日（金）中四国連絡協議会会長会議

11月18日（土）～19日（日）CSFRT2023（山口）

11月29日（水）備前保健所長表彰（熊山診療所長森様）（ピ

ユアリティまきび)

12月2日(土) 鳥取県診療放射線技師会 70周年記念式典
15時～

12月3日(日) 岡放技セミナー

12月 第1回常務理事会

1月 第4回理事会

1月28日(日) 岡放技セミナー、マネジメントセミナー

2月 第2回常務理事会

3月2日(土) 島根県診療放射線技師会 70周年記念式典

3月 第5回理事会

3月30日(土) なかまち一ざフェスティバル(岡山市中区)

4. 各委員会報告ならびに事業計画

①学術委員会事業

《事業報告》

■第147回岡放技セミナー [\(資料③\)](#)

日時：令和5年6月11日(日) 9:00-14:20

場所：岡山旭東病院 1F パッチアダムスホール

内容：【教育講演】

『MRIファントム創造 -秘伝のレシピ伝授します-』 長野赤十字病院 山城 晶弘 先生

【Lunch Free Seminar】

『AIプラットフォームの展開』 エムスリーAI 株式会社 黒石 裕美子 先生

【会員成果報告会】岡山県内各研究会推薦7演題

決算：岡放技セミナー_第147回事業実施報告書.pdfを参照

■第148回岡放技セミナー [\(資料④\)](#)

日時：令和5年9月3日(日) 12:00-15:00

場所：岡山旭東病院 1F パッチアダムスホール

内容：

【Lunch-Free Seminar】AI最新情報

『AI技術を活用した新しいCT撮影の提案』 (株)富士フィルムヘルスケア 折田齊倫 先生

【教育講演】肺がん部会研修会

『胸部単純X線写真のピットフォール』

大ヶ池診療所 藤田 仁先生

【教育講演】

『整形外科医の視点からの情報提供』

国立病院機構 岡山医療センター 竹内一裕 先生

決算：岡放技セミナー 第148回事業実施報告書.pdfを参照

■令和5年度 第2回 学術委員会要旨

日時：2023年9月3日(日) 14:40～15:40

場所：岡山旭東病院, webex

出席者：西山徳深, 園田泰章, 池長弘幸, 橋口雄助, 大枝嗣人, 吉富敬祐, 山本崇裕, 河合佑太, 藤原佑太, 田淵真弘, 杉本昂平

<議事>

1. 第148回岡放技セミナーの反省：Lunch Free Seminarの冒頭に音声入力されておらず、チェック体制は必要

2. 今後の岡放技セミナー講師選定：

2024.6.xx 竹内孔一 自然言語処理と読影レポート,

2024.9.xx 肺がん部会 渡邊謙太 放射線治療

会員アンケートから抽出した要望テーマに対する学術委員による投票を踏まえて今後の方針を決定

3. 12/2(土)忘年会, 12/3(日)第150回岡放技セミナーについて：

宿泊研修企画を変更し、講師との懇親を兼ねた忘年会を企画する(《その他》へ後述)。

今後のセミナー来場者数減少歯止め対策：来場者へ限定特典として講演内容のレジメを配布する

4. ハイブリッド開催に必要な機材について：引き続き機材の購入を要望し、次年度の予算へ計上する

5. 次年度の肺がん部会セミナーについて：

「基礎」「診断」「治療」の体系化プログラムを策定し、JARTの基礎講習基礎技術コースの流用を検討する。

→岡山県の施設認定に参加が必要な肺がん部会の開催要件にそぐわない場合がある。

今後の検討事項とする。

6. 岡放技セミナーの開催曜日について：土曜日開催を要望し、年1回web限定開催を提案する

→今後の検討事項とする。

《事業計画》

■第150回岡放技セミナー [\(資料⑤\)](#) [桃子会の事業計画とは予算的に分ける\)](#)

日時：令和 5 年 12 月 3 日（日）9:25-12:40（受付 9:00～）

場所：岡山済生会総合病院 管理棟 4 階 さいゆうホール

内容：

【教育講演】

肺がん部会研修会

『 肺がん検診における CT 検査の役割 ～ 低線量 CT に求められる知識と最新技術 ～ 』

滋賀医科大学附属病院 牛尾哲敏 先生

【教育講演】

『 ECR Magna cum laude への軌跡 』

小樽市立病院 大浦大輔 先生

【桃子会企画講演】

『 どうする生殖腺防護 』 川崎医療福祉大学

竹井泰孝 先生

予算：岡放技セミナー_第 150 回事業計画書. pdf を参照

■ 第 151 回岡放技セミナー

日時：令和 6 年 1 月 28 日（日）9:25-12:40

場所：岡山旭東病院 1F パッチアダムスホール

内容：

【組織委員会企画講演】

マネジメントセミナー

【教育講演】

岡山県生活習慣病検診等管理指導協議会 第 3 回肺がん部会研修会（肺がん精密検診機関研修会）

『 胸部読影に関するトピックス 』 宇多津病院放射線科画像診断センター長 佐藤功 先生

【教育講演】

胃がん大腸がん研究会

『 消化管 CTC に関するトピックス 』 川崎医科大学附属病院 松本啓志 先生

予算：例年通り

■ 岡放技基礎講習（8 分野：現在計画中）

日時：未定

場所：未定

内容：未定

予算：20 万円

■ 英会話教室（現在計画中）

日時：未定

場所：未定

内容：未定

予算：24 万円

■ OT3

日時：令和 6 年 2 月 24 日（土）

場所：未定

内容：座学，各職種の相互理解

当会の提供する話題：STAT 画像報告と医療被ばくの有効化（担当 田淵）

予算：24 万円

《その他》

■ 第 150 回岡放技セミナーに伴う，講師の先生方を囲む会を兼ねた忘年会の企画について

日時：令和 5 年 12 月 2 日（土）19:00-21:00

会場：Ryoutei 岡山駅西口（仮押さえ済）

会費：4500 円

②教育委員会事業

《事業報告》

1. 令和 5 年 8 月 3 日 教育委員会実施 倉敷中央病院にて告示研修開催の為の下見

光井、玄馬、山口、吉田

2. 令和 5 年 9 月 9 日（土）フレッシュャーズセミナー開催

（資料⑥）

参加人数 フレッシュャーズセミナー受講者 22 名（会員 10 名、非会員 12 名）

講師 高尾、小畑、玄馬、吉田

講師謝金 1 時間 5000 円+交通費 JART より支給

会場費 55660 円

《事業計画》

2024/1/27.28 告示研修 岡山大学医学部附属病院にて開催予定

2024/6/22.23 告示研修 倉敷中央病院 予約済

ファシリテーター2名増員予定 ファシリテーター養成セ

ミナー受講予定

赤磐医師会病院 永安良徳さん、岡大付属病院 浅沼 哲雄さん

③福利厚生委員会事業

《事業報告》

・令和5年9月9日

フレッシュアーズセミナー実施後、第22回情報交換会を開催
(資料⑥)

48名参加；新入会～3年以内（入会希望者を含む）29名

一般会員19名

事業費；48名×5,000円=240,000円 19名×3,000円=57,000円

事業実費：240,000-57,000=183,000円+景品+雑費+日当+交通費
=199,896円

※声が聞こえづらかったとの意見があったので、今後はマイク使用可の会場を選択したい。

収 入		支 出	
内訳	金額	内訳	金額
事業費より	¥199,896	情報交換会 飲食代	¥240,000
参加費(3年以内の新人除く)	¥57,000	景品	¥10,216
		雑費	¥440
		スタッフ日当	¥3,000
		スタッフ交通費	¥3,240
合計	¥256,896	合計	¥256,896

④編集委員会事業

《事業報告》

1. 岡放技ニュース8月号(317号)の発刊(印刷、WEB)を行った。内容は下記の通り。

- 1) 会告 第148回岡放技セミナー 開催のお知らせ
- 2) 会告 第149回岡放技セミナー(フレッシュアーズセミナー) 開催のお知らせ
- 3) お知らせ 情報交換会 開催のお知らせ
- 4) お知らせ マネジメントセミナー 開催のお知らせ
- 5) お知らせ CSFRT2023特別企画の案内について
- 6) 報告 令和5年度岡放技通常総会 開催報告
- 7) 令和5・6年度 役員紹介
- 8) 報告 会員家族交流会(第2回フットサル大会) 参加報告
- 9) 企画 一般の方向けコーナー
- 10) お知らせ サーベイメータ貸し出しについて
- 11) お知らせ 変更届について
- 12) お知らせ 岡放技 公式LINEアカウント 開設について
- 13) 令和4年度第5回理事会 議事録
- 14) スケジュール

8月15日に印刷、WEB掲載した。

2. 岡放技ニュース9月号(318号)の発刊(WEBのみ)を行った。内容は下記の通り。

- 1) お知らせ 日放技永年勤続表彰について
- 2) お知らせ 結核予防週間キャンペーンについて
- 3) お知らせ ピンクリボン岡山について
- 4) お知らせ マネジメントセミナー 会再延期について
- 5) お知らせ CSFRT2023特別企画 案内について
- 6) お知らせ 岡放技 公式LINEアカウント 開設について
- 7) お知らせ サーベイメータ貸し出しについて
- 8) お知らせ 変更届について
- 9) スケジュール

9月15日にWEB掲載した。

4. 会誌No.43(令和6年2月15日 発刊予定)の作成

- 1) 業者へ広告掲載依頼書を郵送した。(40社)
- 2) 各編集委員で担当となっている原稿依頼を行った。
- 3) 広告掲載を了承していただいた企業に、順次請求書と振込用紙を郵送する予定。
5. 令和5年度 第2回編集委員会 開催予定(11月中) :

メール会議

6. その他

会誌の内容について

《事業計画》

- 1. ニュース 10 月号 (319 号) を 10 月 15 日に発刊予定。
(WEB のみ)
- 2. ニュース 11 月号 (320 号) を 11 月 15 日に発刊予定。
(印刷、Web)
- 3. ニュース 12 月号は休刊とし、1 月号との合併号にする。
- 4. ニュース 12・1 月合併号 (321 号) を 1 月 15 日に発刊
予定。(印刷、WEB)
- 5. 会誌 No.43 の作成 (作業) に引き続き取り組む。

⑤広報委員会事業

《事業報告》

・HP の更新

1. 各種研究会・研修会の案内

- 8 月 4 日 第 33 回 西部乳腺研究会のご案内
- 8 月 6 日 第 27 回 鳥取県 CI テクノロジーフォーラム
のご案内
- 8 月 11 日 第 148 回 岡放技セミナーのご案内
- 9 月 18 日 第 9 回中四国スクリーニング CTC 研究会のご
案内
- 9 月 19 日 第 12 回 中四国キヤノン CT Users Meeting の
お知らせ
- 2. 求人情報
- 8 月 15 日 長谷川記念病院
- 9 月 13 日 国泰会 丹羽病院
- 3. 岡放技ニュース
- 8 月 15 日 岡放技ニュース No. 317
- 9 月 15 日 岡放技ニュース No. 318
- 4. 事務局からのお知らせ
- 8 月 26 日 マネジメントセミナー開催延期のお知らせ
- 8 月 26 日 フレッシュヤーズセミナーおよび情報交換会
のお知らせ
- 5. その他

- 第 148 回岡放技セミナー参加者の集計を行った
- 第 148 回 Web 参加者へ参加証明書をメールで送付した
- 求人情報について連絡のあったもの、および掲載から 2

年以上経過したものを削除した

○ダウンロードページ内の会長名の入っているファイルを
更新した

○会長あいさつのページを更新した

○役員・委員会名簿を掲載予定

※NTT コミュニケーションズよりメールあり。

ホームページとメールの定額利用料とセキュリティ 現在
は 5148 円/月の利用料金。

来年 1 月に 5940 円/月に値上がりするとの通知があっ
た。

※ファシリテーターには就任しても教育委員にはなりたく
ない方もいらっしゃる。委員でないファシリテーターに日
当の支給はあるのか。

→今後の検討事項とする。

※事務局で office2013 を使用。使用に障害があるため更新
の検討をお願いしたい。(熊代顧問)

→今後の検討事項とする。

《事業計画》

前回参照

※現状の管理しているメールアドレス

岡山県診療放射線技師会 (oart@oart.jp)

事務局 (oartjimu@oart.jp)

岡放技セミナー (oart_seminar@oart.jp)

広報委員会 (oart_pub_rel@oart.jp)

会議 (理事会) 開催用 (oart_meeting@oart.jp)

メールリングリスト

3yaku@oart.jp 三役の方

jomu@oart.jp 常務理事の方

riji@oart.jp 理事の方

komon@oart.jp 顧問の方

⑥組織委員会事業

《事業報告》

・ 8 月 28 日 19 時から 20 時 30 分 事務所にて組織

委員会を実施。

出席者；角場、高尾、本田、光井

今後の実施計画の検討

9月1日～9月30日 結核予防週間 YOUTUBE 広告(資料

⑦)

協賛金として毎年1万円を寄付しているので今年度も同様に実施(三役承認済)

《事業計画》

1. マネージメント会議

日時：令和6年1月28日(日)

講師；遠藤義文 東京オリンピックパラリンピック 車いす女子テニスナショナルコーチ

演題名；未定

※本来はフレッシュャーズセミナーと同日に開催することに意味があるので、今後は同日に開催できるよう検討・調整していきたい。

2. 令和6年3月30日 なかまち一ざフェスティバル(資料⑧)

「乳がんから女性をまもろう」講演、被ばく相談、乳がん検診相談コーナー

3. 中学校・高等学校出前講座

講師 松浦龍太郎先生(岡山大学附属病院)

場所 倉敷中央高校 看護科2年生

日時；12月15日(金)

4. 桃子会令和5年度事業計画

1. 研修会予定

演題名：仮)小児の股関節撮影の生殖腺防護の廃止”について

講師：川崎医療福祉大学医療技術学部 診療放射線技術学科 竹井 泰孝先生

日時：R5年12月3日(日)(第150回岡放技セミナー)11:30～12:30

2. アンケートは未定

5. OT3

テーマ：各職種の相互理解(各職種の代表が発表、他の職種間での相互理解)

日付：令和6年2月24日(土) 合同研修会の内容と時間、場所は未定

6. その他 組織活動に関すること

⑦調査事業

《事業報告》

1. アンケート実施

第148回 岡放技セミナー(ハイブリット開催)

令和5年9月3日(日) 回答者数13名 参加者 約60名

第148回 岡放技セミナーアンケート結果(資料⑨)

アンケート結果を活かしてよりよい岡放技セミナーを開催するため

学術委員会と協力して次年度の講演テーマを考えています。

調査委員会の課題としては、回答数が少ないため

例えばWebexのアンケート機能を活用してアンケートを行えたら(会議室を開いていないと使えない。集計も面倒。)

2. アンケート実施

第149回 岡放技セミナー(フレッシュャーズセミナー)

令和5年9月9日(日) 回答者数22名 参加者 22名

第149回 岡放技セミナーアンケート結果(資料⑩)

《事業計画》

・岡放技活動調査アンケート 1回/年

令和5年度岡放技活動調査アンケート案(資料⑪)

他にアンケートが必要なことがあれば掲載したが何かありませんか

※セミナー土曜日開催の可否も追加すればよいのではないかと。

岡放技ニュース 令和6年12・1月号にアンケートを掲載するための準備

(締切り予定令和5年11月28日)

⑧施設線量測定委員会事業

《事業報告・計画》

1. 令和5年度事業計画、実施

5月 赤磐市熊山診療所 5月13日(土)

5月 長島病院 5月31日(水)

6月 小林クリニック 6月 3日(土)

6月 山本医院	6月 3日(土)	(岡山旭東病院)
6月 倉敷シティ病院	6月 7日(水)	岡山県保健所長表彰(地域医療事業功労) 武田 典之 会員
6月 藤沢脳神経外科	6月 7日(水)	員(玉野総合医療センター)
7月 秋定クリニック	7月22日(土)	
7月 まきび病院	7月22日(土)	2. 2023年8月30日付
8月 高梁市川上診療所	8月26日(土)	岡山県美作保健所所長表彰決定通知
9月 マスカット内科クリニック	9月 6日(水)	地域医療事業功労表彰 光岡 由企夫 会員 (津山中央病院)
10月 長島病院	10月11日(水)	
11月 赤磐市熊山診療所		2023年10月19日 表彰式開催予定
12月 小林クリニック		3. 2023年9月1日付
12月 山本医院		岡山県備前保健所地域保健功労者表彰決定通知
12月 倉敷シティ病院		備前保健所長表彰(地域医療事業功労) 長森 理江 会員
12月 藤沢脳神経外科		(熊山診療所)
令和6年		2023年11月29日 表彰式開催予定
1月 秋定クリニック		
1月 まきび病院		4. 2023年9月6日付
2月 高梁市川上診療所		岡山市公衆衛生功労者表彰決定通知
3月 マスカット内科クリニック		岡山市長表彰(地域医療事業功労) 松本 浩二 会員
2. サーベーター貸出事業		(岡山第一病院)
4月22日～ 竜操整形外科病院		岡山市保健所長表彰(地域医療事業功労) 橋口 雄助 会員
7月10日～ 岡山光南病院		員(光生病院)
7月20日～ 矢掛町国民健康保険病院		2023年10月12日 表彰式開催予定
8月2日～ 倉敷記念病院		
8月14日～ 岡山クリニック		5. 2023年9月22日付
3. 線量測定料金の改定 (資料⑫)		倉敷市保健福祉功労者表彰決定通知
インボイス制度に登録しないことによって、消費税分の収入がなくなるため、測定料金の値上げを決定した経緯がある。		倉敷市長表彰(地域医療事業功労) 吉田 耕治 会員(川崎医科大学附属病院)
諸規定の料金表も改訂しないといけない。→ホームページで報告		
4. その他		6. JART永年勤続30年・50年表彰について
サーベーター校正(今年4台校正予定)		岡放技ニュース9月号・10月号に記事掲載予定(9月号はすでに発刊済み)
ICS321 ICS321B 4月校正済		9月号がホームページにアップされたことを受けて、事務局より永年勤続表彰対象者に案内文と関連資料を郵送(9月27日付けで郵送作業完了)。

⑨表彰慶弔委員会事業

《事業報告》

1. 2023年8月28日付
 岡山県保健衛生功労者表彰決定通知
 岡山県知事表彰(地域医療事業功労) 高尾 渉 会員

※案内送付対象者

① JART永年勤続30年表彰: 41名
 (2023年度表彰対象者: 14名、2022年度対象者で応募がなかった方: 27名)

② JART永年勤続50年表彰：7名

※これまでは隔年で対象者に案内を送付していましたが、今年度より毎年お知らせすることとし、対象として、昨年度応募のなかった会員にも再度ご案内することとしました。対象者にお知らせする事業を行っていることにより、当会は他都道府県より応募者が多くなっているようです。

《事業計画》

1. 叙勲・大臣表彰受賞該当者の選考ならびに推薦を行う。
2. 県知事・県福祉部長・市長・保健所長表彰受賞該当者の選考ならびに推薦を行う。
3. 健康づくり財団等の受賞該当者の選考ならびに推薦を行う。
4. 公益社団法人日本診療放射線技師会の行う永年勤続30年・50年表彰をはじめとする各種表彰受賞該当者の選考ならびに推薦を行う。(資料⑬)
5. その他、表彰慶弔に関することを行う。

⑩財務委員会事業

《事業報告》

1. 税理士法人福原会計事務所の杉山氏による TKC 会計ソフトの指導
 内容：8～10月分の会計処理及びソフトリース料・指導料の支払い
 日程：令和5年8月18日（金）、9月22日（金）
 参加：山内財務、熊代事務局
2. 事務局会議
 内容：財務関係書類処理及び会員・会費動向について
 表彰慶弔の通知の継続について
 ハイブリッド機材の購入について
 3月末の事業について
 各委員会に関する予算および開催について
 日程：令和5年8月8日（火）、9月5日（火）、10月2日（月）
 参加：高尾会長、本田副会長、光井副会長、山内財務、熊代事務局
3. 会費動向について (資料⑭)
 資料参照

4. インボイス制度には登録しない

《事業計画》

1. 税理士法人福原会計事務所の杉山氏による会計指導 毎月
2. 講師・理事に対する謝礼、交通費の支払い、納税、その他などの会計処理
3. 事務局員の勤務管理と給与管理
4. 会費動向の管理
5. その他（財務業務におけるマニュアル作成予定）

提案

互助会通帳（理事本人の入院によるお見舞い金や冠婚葬祭に使用する積立金）の残高が残りわずかのため、1人当たり1000円の徴収し補填を希望

徴収方法

1. 年度末に理事の日当分の振込から1000円差引き
2. 総会などで理事本人から徴収

⑪事務局

1. 発番について (資料⑮)
2. 令和5年度第2回理事会資料の製本
3. 会員動向 (資料⑯)

前回理事会承認時 745名

入会	転入	転出	退会
25名	1名	0名	2名

令和5年10月02日現在

761名

⑫倫理委員会

1. 理事、監事の皆さんは、内閣府の提示している公益法人の理事、監事の役割と責任を熟知してください。
2. 岡山市は自転車の保険加入が義務付けとなっています。

⑬放射線管理士部会・放射線機器管理士部会

《事業報告》

前回の理事会から今回の理事会までの事業報告はありません

ん。

《事業計画》

- 1. 岡山県診療放射線技師会会員へ放射線管理士、放射線機器管理士認定の更新に向けた取り組みを行う。
- 2. 『ピンクリボン岡山 2023』において、医療被ばく相談を担当する。
- 3. 『乳がんから女性をまもろう！』において、医療被ばく相談を担当する。
- 4. 学術委員会と共に、OT3 コラボセミナーの企画と実施の協力をする。
- 5. 岡山県診療放射線技師会 HP&電話等での医療被ばく相談を担当する。

6. その他

- 1. CSFRT2023 山口 JART 特別企画について
JART 特別企画：災害時の対応
テーマ「災害時に医療人として、何ができるか、何を優先すべきか？」
講師：中田正明先生
(兵庫県災害医療センター/神戸赤十字病院
日本災害医学会評議員、災害ロジスティック検討委員会委員長)
日時：2023 年 11 月 18 (土) 11:00~11:50
会場： KDD I 維新ホール 第3会場
(※会場+後日オンデマンド配信予定)
※アンケートご協力お願いします。(9月末まで)
- 2. さりお
『乳がん啓発キャンペーン ピンクリボン特集』 申し込み
(資料⑰)
- 3. 理事会開催日時アンケート結果 (資料⑱)
回答 15

- ・平日開催希望が半数以上を占めた
 - ・Web のみではなく対面式の理事会の開催希望も 73%となった
- 結果 Web 開催は平日開催を検討します。年度 1 回は対面式を検討します
- 4. 広告掲載案内 40 社→10 社程度しか回答がない。他の理事の協力をお願いしたい。

次回 令和 5 年度 第 4 回理事会は、2023 年 12 月 21 日(木)
(担当：本田理事) にて開催する。

以上
令和 5 年 10 月 07 日

議事録作成人： 中川 博行
議事録署名人： 園田 泰章
議事録署名人： 池本 裕亮

公益社団法人 岡山県診療放射線技師会
令和5年度 第1回 常務理事会議事録

日時：令和5年12月7日（木）

18:00～20:00

場所：Web Meeting (Web EX)

議事録作成人：角場 幸記

議事録署名人：田淵 真弘 中川 博行

出席者

会長（議長） 高尾 渉

副会長 本田 さだえ 光井 英樹（進行係）（資料作成）

監事 大野 誠一郎 小畑 慶己

常務理事

田淵 真弘 矢原 謙治 池本 裕亮

吉田 勝 角場 幸記 中川 博行

山内 健太郎

議事

協議・承認

第1号議案 各委員会の令和6年度事業計画の承認

→ 賛成多数により承認された（各事業計画参照）

第2号議案 その他

（1） 令和6年度 会費について

8000円に戻す

→ 賛成多数により承認された

（2） ハイブリッド開催用機材購入

→ 賛成多数により承認された

（3） 症例検討のための J-MAC 社製

web型ビューワツール購入

→ 今回は紹介のみ 引き続き検討案件とする

（4） 事務局パソコン関連更新

→ 賛成多数により承認された（事務局から理事会へ提出予定）

（5） 告示研修開催時定員48名以下

で実施する場合、ファシリテータ1名分15,000円の補填をどうするか

→ 賛成多数により承認された（事前調

査を実施して41名を越える場合開催する）

※議事録作成・署名人（資料①）

※第1号議案：各委員会の令和6年度事業計画について

令和6年度事業計画案

学術委員会事業

① 岡放技セミナー実施予定

■ 第152回岡放技セミナー

日時：令和6年6月予定（技師会総会時に開催予定）

場所：未定

内容：

【講演】『生成系AIとの付き合い方（仮題）』岡山大学学術研究院環境生命自然科学域 竹内孔一

【会員成果報告会】

予算：8万円

■ 第154回岡放技セミナー

日時：令和6年9月頃 予定

場所：未定

内容：令和6年度岡山県生活習慣病検診等管理者指導協議会第1回肺がん部会研修会

予算：15万円

■ 第155回岡放技セミナー

日時：令和6年11月頃 予定

場所：未定

内容：令和6年度岡山県生活習慣病検診等管理者指導協議会第2回肺がん部会研修会

予算：15万円

■ 第156回岡放技セミナー

日時：令和7年1月頃予定

場所：未定

内容：令和6年度岡山県生活習慣病検診等管理者指導協議会第3回肺がん部会研修会

令和6年度胃がん大腸がん研究会

予算：15万円

プラン比較



	セルフアップロードプラン	アシステッドアップロードプラン
価格	6万円	10万円
画像の登録	使用される方ご自身によりDICOM画像を登録する	eSiteにて指定の症例番号を付与するなど加工を行いDICOM画像を登録する。
登録検査数	10検査まで ※検査数として10検査までの登録が可能です。	5症例まで (1症例当たり、複数検査を登録していただくことが可能です。)
DICOM画像公開期間	最大1か月	最大3か月
閲覧用Webページ	ビューアにログインするためのURLおよびログインするための情報をお知らせします。	症例ごとに開けるボタンを配置したwebページを弊社にて作成しURLをお知らせします。

※掲載されている金額は全て税別です。
※インターネット環境はご準備をお願いいたします。

5

■岡放技基礎講習 (8分野:現在計画中)

日時：未定

場所：未定

内容：未定

予算：20 万円

※日本診療放射線技師会 基礎技術講習 基礎技術コースシステムを活用

※マンモグラフィーは検討中

■必要物品：ハイブリッドセミナーにおけるタイムラグ回避のための機材購入 (資料②)

予算：244,009 円 物品項目について別紙 (ハイブリッドセミナー機材予算.xlsx) 参照

来年度の予算案に上げることを賛成多数により承認を得た。

■その他：症例検討のための J-MAC 社製 web 型ビューワツールについて (資料③)

詳細について別紙 (勉強会・研究会紹介資料_岡山県診療放射線技師会様.pdf) 参照

肺がん部会セミナーや胃がん大腸がん研究会、今後の STAT 画像報告事業において活用可能。

閲覧用 Web ページのサンプル URL を Ctrl+クリックして操作をお試しください。

https://www.esite-hc.com/cview/kenkyukai_sample.html

他社製品として Sonic DICOM 社製品があるが詳細な資料なし。

年間予算推定：約 100 万円

※「STAT 画像報告」の勉強会等にも利用可能⇒今回は製品の紹介のみ

教育委員会事業

① 告示研修

来年度の告示研修は 6 回開催予定。

・第 9 回、10 回 2024 年 6 月 22 日、23 日 (土、日曜日) 倉敷中央病院実施予定

・第 11 回、12 回 2024 年 11 月ごろに津山開催予定
※11 月の CSFRT の日程を避けて開催させていただく

・第 13 回、14 回 2025 年 1 月ごろに岡大開催予定

※予算について

○告示研修は JART の事業ですのでほとんどは JART が支払うのですが前日の準備の日当は JART は出してくれません。前日の準備の日当のみ岡放技で教育委員会として出して頂くことになりました

○告示研修受講者が定員割れとなった場合 41 名の受講者が居ないとファシリテーター 6 人分の日当 (1 人 15000 円) が出ません。ですがファシリテーター 6 人居ないと告示研修は開催出来ません。その

場合県技師会がファシリテーターの日当を支払うこととなります。これは他の県でも問題になっていて JART に改善を求めても受け入れて貰えない状況です

—経緯—

吉田教育委員長より告示研修における現状を伝えられた。

現行の手順において、受講者 (最大受講者数 48 名) を 6 つの研修カテゴリに区画されたブースへ分け、それぞれのブースへファシリテータを 1 名ずつ割り当てている。日放技は研修ブースの設置数に関わらず受講者数にのみ依存してファシリテータ数を充てることを想定し日当が支払われているため、例えば受講者数が 41

名を下回る場合において、6ブースのカテゴリーを要する場合すなわち6名のファシリテータを要する場合においても5名分の日当しか支払われない問題が生じている。日放技の方針に従ってファシリテータ数を減らすとなれば一人のファシリテータが負う職責が増えるため、ファシリテータ数を6名に維持しておきたい。全国的な会長会議や教育委員長会議においてもこの問題は解決されず、多くの都道府県技師会はやむなくファシリテータの日当不足分を補填している。また、前日の準備(3時間程度)に対してもこれまで無償で行ってきた。

田淵学術委員長より、この問題について会長会議等で解決できないものか?の問いに、日放技にとってこの告示研修事業は大赤字事業であり、既定の予算では賄い切れていない現状である。岡放技の要望事項を広島県診療放射線技師会の木口代表を通じて伝え、全国会長会議の議題として取り上げていただいているが、解決は難しいと伺っていると高尾会長が回答した。

光井副会長より『難しい』とは予算を越えて事業費を捻出できないため各都道府県技師会で不足分を補填するという意味か?の問いに、高尾会長は赤字事業で日放技からもうこれ以上支払えないということと回答。また、支払えないというのは15000円/人という日当設定が高いからとも回答。

光井副会長より、何名分まで補填可能か山内財務委員長に許容額を試算していただくか?それとも、たとえば受講者数30名を下回る場合に中止することは可能か?との問いに、吉田教育委員長より中止は不可能と回答があった。

高尾会長よりその説明として、告示研修のために日放技から送られてくる様々な物品の手配を急にキャンセルすることが困難であることも中止不能の要因と思われるとのこと。今後、岡山県の既受講者数と未受講者数を考慮しながら開催を調整することが大切になってくると思われる。

熊代顧問からの意見では、日放技の執行部にいた頃は、最少催行人数を20人としていたとのこと。日放技の事業費の負担を地方へ負担させるのはとんでもないこと。最初に参加費を決定した段階で予算編成が甘かったと

しか言えない。今後、事前調査に基づいて、明らかに受講者数が少ない場合、他県との合同開催を視野に入れて事業を進めていくべき。

光井副会長より事前調査をしたうえで、日当が不足する場合は岡放技が補填をするということによろしいか?田淵学術委員長からの最低催行人数を決めていた方がよいのではないか?などの意見もあり、今後は、受講者数41名を目安として、事前調査をしたうえで開催していく。41名を下回った場合、ファシリテータ1名分15000円の日当を岡放技が補填するということ⇒賛成多数で承認された。

※なお3時間ほどの前日準備を日当無しで行っていたが、1人¥1,000の日当が支給されている。

参考資料

岡山県告示研修受講者数

- 第1回 倉敷成人病センター開催 44人
- 第2回 倉敷成人病センター開催 45人
- 第3回 倉敷成人病センター開催 45人
- 第4回 倉敷成人病センター開催 46人
- 第5回 津山中央病院 開催 46人
- 第6回 津山中央病院 開催 47人
- 第7、8回の今現在の申し込み者数は48人と43人です

今年度 令和6年1月27日、28日(土、日曜日)に岡山大学病院にて7、8回目の告示研修。

② フレッシュャーズセミナー

- ・7月に開催予定
- (7、8、9月に行うようにとJARTからの指示ですがほとんどの県が7月に行っています。4月に入社して7月にフレッシュャーズセミナーを行うのが良いタイミングと考えます)

熊代監事より同日にマネジメントセミナーも行い新人の引率として出席した技師長の方々に受講して頂き、また懇親会にも参加して頂き有意義な会にすることが本来の趣旨と助言を頂きました。本来の趣旨に戻すようにし

たいと思います

※予算について (資料④)

今年度フレッシュャーズセミナーとマネージメントセミナーを同時開催とした場合の見積りを添付します。懇親会は別で73,326円です

福利厚生事業

① フットサル大会

前回大会の反省点を踏まえ委員会での検討事項 (開催日時、場所(コートの種類選定))

- ・春開催は暑かったとの反省点あり → 秋開催も選択肢に入れて検討
- ・開催場所の選定 → 天候のことを考えると屋内が良いが、芝、人工芝、体育館での問題点は経験者の意見を参考に検討していく。県南に偏りあるのも問題あるかも。
- ・他の企画とのスケジュール調整 → 5月、9月、11月が良いのでは。委員会にて検討

概算費用 約6万円程度

② 第23回情報交換会 (資料④)

前回の反省点を踏まえ委員会での検討事項

- ・本来は有意義な話し合いをする場所としてのこの会の意義から少し離れているのではというご意見を頂き、どう運用するか?委員会だけでなく会長、副会長にご意見を伺いたい。
- ・例年同様、音響設備が無く新人紹介などの声が聞こえない。
- ・個室ではないため個人情報の問題

概算費用(前回同様) 50名で約21万円

※理事参加の負担費用をなくし新人のみ負担する

③ リレーマラソン 検討中未定

技師間の親睦を深めるために面白いかもしれない。マラソンと違い、休憩中に会話することができる。

<大会候補>

- ・6時間リレーマラソン トマト銀行 岡山県総合グラウンド 2024年10月15日
- 1チーム4~12人で構成。1人1周(約1.1km)以上走って次走者にリレーします。

参加費1人3800円

- ・倉敷リレーマラソン 4時間 うさぎや 岡山県倉敷スポーツ公園 2024年12月10日
- 1チーム4~10人で構成。1人1周(約1.14km)以上走って次走者にリレーします。

参加費1人3150円

概算費用 10名1000円補助+飲み物で約2万円

※このどちらかのイベントに参加できるかを検討中

編集事業

- ① 会報「岡放技ニュース」の発刊 (毎月発刊予定印刷号は状況にて判断。)
- ② 会誌 (No. 44) の発刊 (令和7年2月発刊予定)
- ③ 編集委員会の開催 (6月、11月2回)
- ④ その他編集に関すること

1) ニュースは、会員への情報伝達の手段としてWEB掲載を基本として発刊するが、重要な情報を発信する場合は必要に応じて印刷発刊とする。印刷号には、引き続き一般の方向けの記事、ならびに会員の声の原稿を掲載する。

岡放技主催で開催されたセミナーやイベント等は、必ず当日の内容を掲載するようにする。

2) 会誌は年1回の発刊とする。(次回発刊は令和7年2月15日を予定。)

一般の方向けの内容も、引き続き掲載していく。

(担当者については委員会にて検討する。)

掲載内容について、現状の内容の精査を行い継続の可否を検討する。(3役が査読を行う)

また新たな掲載内容を役員・委員と相談の上、検討を行う。

3) 必要があれば、過去の一般の方向けコーナーで掲載した内容をリーフレット等、発刊することを検討する。(執筆者には一応了解を頂いているが、再度確認する。)

4) 岡放技ニュースについて、将来のペーパーレス化に向けて会員の方々の声を聞きながら、問題点の有無について検討する。(ただし期限は設けない。)

広報事業

- ① 岡山県放射線技師会ホームページの管理、更新作業

(岡放技ニュース、求人情報、各種研究会・研修会等の案内)

- ② SNS (Facebook・LINE) による情報配信 (研究会、セミナーなど)
- ③ 岡山県放射線技師会主催市民参加型講演会では、マスコミ等で広くイベントの広報を行う。

④ WebEX に関すること

※吉田教育委員長より教育用のパソコンに事務局のパソコンを使えるのか?⇒高尾会長より以前、組織委員会へ調達したパソコンは使用可能⇒これをセミナー等で使用しても良いとのこと。

※事務所パソコンの更新⇒3 役がパソコンの現状を確認の上、見積もりを取り来年度の予算案に組み込む (10 万円を超える場合は理事会での承認が必要となる) ⇒賛成多数により承認を得た。

広報委員会での年間必要経費

- ① ホームページ費用
 - ② インターネットサービス (光回線利用料)
 - ③ NTT メール&ウェブビジネスライト基本料金 + メールセキュリティー基本料金
- 現在、5,148 円、来年、5,940 円に値上がりする予定
- ④ 汎用 JP ドメイン年額更新料

組織事業

① マネージメント会議

フレッシュャーズセミナーと同日に実施予定

② 結核予防週間啓発活動

岡山県健康づくり財団との協賛の下 WEB 等による啓発活動を実施予定

③ ピンクリボン岡山 (※令和5年度から岡山県医師会が主催)

昨年度同様に、山陽新聞 生活情報誌 「さりお」 に乳がん啓発キャンペーン「ピンクリボン」特集として掲載予定

④ 「乳がんから女性をまもろう」乳がん検診啓発活動・一般公開講座

一般公開講座・医用パネル展・医用被ばく相談・乳がん検診相談コーナーを設けた

啓発イベントを実施予定

⑤ 中学校・高等学校出前講座

⑥ 桃子会事業

桃子会企画講演会予定：CS9 終了のため女性に特化した事業にするかをまた相談する。

⑦ OT3

今年度は岡山県臨床検査技師会が担当

⑧ 令和6年度岡山県診療放射線技師会学術研究助成募集

田淵学術委員長からの引継ぎです

⑨ その他 組織活動に関すること

調査事業

① アンケート調査実施計画

- (イベントの実施状況により、変更の可能性あり)
- ・岡放技セミナー 4 回/年 予定 (総会時は行わない)
- ・マネジメントセミナー 1 回/年
- ・フレッシュャーズセミナー 1 回/年
- ・乳がん検診無料体験・市民公開講座 1 回/年
- ・岡放技活動調査アンケート 1 回/年
- ・その他

② 調査委員会開催

施設線量測定事業

① 測定事業

10 施設：年間20回測定

② サーベイメータ貸出事業

5 施設：年間10回貸出

③ 社会活動

各種研修会・各種活動での医療被ばく相談

検討事項

① 今年度全4台サーベイメータ校正を来年度より (隔年で) 2台ずつの校正にする (資料⑤)

(1台につき58,000円) ←見積もり依頼中

※測定者人数を削減してランニングコスト低減をねらう。

表彰慶弔事業

① 各種表彰の推薦

- ・叙勲・大臣表彰受賞該当者の選考ならびに推薦を行う。
- ・県知事・県福祉部長・市長・保健所長表彰受賞該当者の選考ならびに推薦を行う。
- ・健康づくり財団等の受賞該当者の選考ならびに推薦を行う。
- ・公益社団法人日本診療放射線技師会の行う永年勤続30年・50年表彰をはじめとする各種表彰受賞該当者の選考ならびに推薦を行う。

② その他、表彰慶弔に関することを行う。

※令和6年度もJART永年勤続30・50年表彰対象者に案内を郵送して通知する。

財務事業

- ① 税理士法人福原会計事務所の杉山氏による会計指導 毎月
- ② 講師・理事に対する謝礼、交通費の支払い、納税、その他などの会計処理
- ③ 事務局員の勤務管理と給与管理
- ④ 会費動向の管理
- ⑤ その他（財務業務におけるマニュアル作成予定）

※提案 来年度の会費の金額を以前の8000円に戻すこと（資料⑥⑦）

理由①：今年度から事業がコロナ前に戻り、岡放技の残高が前年より約100万円近く減っている。

理由②：「今後も事業を継続するのであれば予算的に会員から徴収する会費を以前の金額に戻すことが必要になってくると思われる。」「本年度の旅費規程の改正により、交通費に付加して日当を支給されているが、現定款では役員報酬が支払われない状況であるので、必要な経費として継続して支給されることをお勧めしたい」と税理士より指導。岡放技の事業が従来に戻り、今後も継続していくという理由で会費の金額を以前の8000円に戻すことに対して皆様に意見を頂きたい。⇒※賛成多数により承認を得た

※学術委員会における講師に対する費用が北海道などの遠方から講師を招聘しているため、年間50～60万円となっている。

熊代顧問より中四国技術学会の学術を担当していた経験から、運営していく上で、講師選定は予算的に九州圏、近畿圏でやっていきたいと思いますという申し合わせを暗黙の了解で行っていた。岡放技の場合、そこまで体力がないにもかかわらず、遠方から講師を招聘している。せいぜい名古屋圏あたりまでとどめておく方が良いのではないかと考えるとのアドバイスを頂いた。

⇒経費削減を考え、講師を限定することを考慮する。講師が遠方の方であればWEBで実施する等を委員会で検討する。

※情報交換会の補助金について

次年度、補助金無しで、新入会員は無料招待、通常の会員は実費で良いと思われる。

フレッシュアーズセミナーの講師と同様に、理事が各委員会の運営状況説明をすることにより謝金を支払うという形式ではいかがか⇒福利厚生委員会に企画を委ねる。

事務局

- ① 各種事務処理
- ② 会員動向事務処理（資料⑦）
- ③ 事務所の運営管理
- ④ その他事務に関すること

放射線管理士部会・放射線機器管理士部会

- ① 岡山県診療放射線技師会会員へ放射線管理士、放射線機器管理士認定の更新に向けた取り組みを行う。
- ② 『ピンクリボン岡山2024』において、医療被ばく相談を担当する。
- ③ 『乳がんから女性をまもろう！』において、医療被ばく相談を担当する。
- ④ 学術委員会と共に、OT3 コラボセミナーの企画と実施の協力をする。
- ⑤ 岡山県診療放射線技師会 HP&電話等での医療被ばく相談を担当する。

※第2号議案 その他

- (1) 令和6年度 会費について 8000円に戻す

- 賛成多数により承認された
- (2) ハイブリッド開催用機材購入
 - 賛成多数により承認された
- (3) 症例検討のための J-MAC 社製 web 型ビューワツール購入
 - 今回は紹介のみ 引き続き検討案件とする
- (4) 事務局パソコン関連更新
 - 賛成多数により承認された (事務局から理事会へ提出予定)
- (5) 告示研修開催時定員 4 8 名以下で実施する場合、ファシリテータ 1 名分 15,000 円の補填をどうするか
 - 賛成多数により承認された (事前調査を実施して 4 1 名を越える場合開催する)

その他

※中長期的事業計画案 (田淵理事)

提案 1: 岡放技会誌の広告収入減少に伴う広告方法の代替案

現在、当会会誌掲載の企業広告数は減少傾向にあり、これに伴い今後の広告収入減少が見込まれる。明確な減少理由は不明であるが、昨今の経済的不況および広告効果の期待度の減少に起因していると考えられる。この問題に対して、現行法である印刷広告に替わる対策を立てる必要があると考え、学会会議やセミナーの待ち時間等に流す動画広告により広告収入が得られないか、検討をお願いしたい次第である。

例 1: 岡放技セミナー動画広告配信料: 15 秒につき 30000 円

例 2: ホームページヘリンク: バナー広告一件につき 50000 円

※賛助会員の場合、30%off

※この案は公益事業に使用するのであれば認められる。

—経緯—

矢原編集委員長より 15 秒で 3 万円で果たして企業が申し込んでくれるかどうか疑問⇒田淵学術委員長より、わざわざこのためだけに経費を使ってまでコンテンツを製作

しないでしょうから、あらかじめ動画広告を用意している企業だけと思われる⇒矢原編集委員長より、現在の会誌広告を依頼する企業は 14 社程度だが、かなり減少すると思われる。⇒田淵学術委員長より、学会等でもこれまでなかったし、動画広告を流す時代になったと思われる。また、このような受け皿を用意しておけば、岡放技だけではなく CSFRT などでも活用できるはず。⇒池本広報委員長より、現在の広告料を定額のままで会誌広告と同時に画像だけでも岡放技セミナーの合間に配信するということを考えてはいかがか。⇒

熊代顧問より、これまでのランチョンセミナーがこれに相当すると思われる。広告をどのタイミングで流すか、講演の前後あるいは昼休憩中なのか、もっと具体的に企業が飛びつくような方策を練る必要がある。以上の討論より、
※今後、やり方とアイデアを考慮し検討の余地はある。

提案 2: 検診事業における適応的効率化のためのリスク因子モデル製作の提案

現在、当会における癌検診啓発事業として例年のピンクリボン運動に合わせた組織委員会事業『乳癌から女性を守ろう』が開催されていることに因み、今後の癌検診事業の在り方について提案する。

先般発表されたオスロ大学の検診による延命無効果説 (8 月 28 日付 JAMA Internal Medicine 誌: 参考資料

Auntminnie_sugimoto_006.docx) (資料⑧) を踏まえ、検診事業の有効化あるいは効率化対策が求められている。検診を無効化に近づける要因として、リスク因子のパラメータ数が少ないために検診対象者の母数に対する癌罹患患者数の比率が極めて低率であることが挙げられ、癌検診受検者の大部分が正常者であることに起因していると考えられる。このことは、必然的に労働的かつ経済的に検診の価値を低下させる。このため、リスク因子に基づいた受検者の適応的な絞り込みが検診の価値向上へつながり、対策の一策として高精度な癌罹患リスク因子モデルの製作が有用と考えられる。

乳癌の場合、年齢および年齢とホルモンバランスとの関係性異常がリスク因子として知られているものの、一方、イソフラボンや乳製品の摂取に起因すると疑われた時代

があったがこれらの因子について癌罹患との因果関係は定かではなく、精密な因子分析は未完成である。また、他の癌種についても罹患リスク因子の分析は検診事業の中長期的課題であると考えられる。

リスク因子モデルについては公募とコンペティションを行い、癌検診事業におけるモデルの活用法を模索することを提案する。

—経緯—

田淵学術委員長より、現在は、年齢であるとか喫煙であるとか数少ないパラメータでしか癌罹患リスクのある受検者をふるいにかけてられないため、精密なモデルを作ることに意義があるという提案に対して、

※素晴らしい提案ではあるが、この提案は全国規模で取り組む内容ではないか？

※岡放技で取り扱うメリットはあるか？

※意味のない検診を行っている事業者に対して、また、医師会に対しても岡放技が提唱する事業としてはいかなものか？学術研究としてやるのは興味深いが、問題は公益事業として合致しているかどうかということが問題で、そもそも公益法人としてやる意味はあるのか？

※実施するのであれば、研究モデル（研究計画）としてどのように進めていくか、それで進展していくかを検討していく。それを岡放技で進めていくか？

※この事業を技師会でやっていくことが間違っているとはいわないが、我々は癌検診受診を推進しているので、

単純明快な理屈で県民へ勧められないのではないか？健診自体を受ける人受けない人がある中で、受けること自体を否定してはいけないと思う。

以上の意見より、今後計画を立て再提案するという結論に至る。

（高尾会長より）

JARTより今年度に「STAT画像報告」の方針が決定する予定だが、岡放技のどこかの委員会で勉強会を行いたい。⇒倉敷中央病院では「STAT 16症例（12+重複例）」の教育用スライドを作成しているので使用しても良い。しかし、日時や場所をどうするか議論され、平日夜、WEB開催はどうかという意見に賛同が多かった。しかし、技師だけでやっても良いか？放射線科医を絡めないと難しいのではという意見もあった。

（光井副会長より）

来年度も、各委員会での企画がたくさんあるが、予算を考えながら進めていく。

令和5年 12月 7日

議長	:	高尾 渉	印
議事録作成人	:	角場 幸記	印
議事録署名人	:	田淵 真弘	印
議事録署名人	:	中川 博行	印

令和6年度 (公社)岡山県診療放射線技師会 行事(活動)予定

8月					
9月	9月7日	土	第153回岡放技セミナー	14:00~17:00	岡山市立市民病院 1F
10月	10月19, 20日	土、日	※ 第20回中四国放射線医療技術フォーラム	詳細未定	岡山コンベンションセンター
	10月31日~11月3日	木~日	※ 第1回日本放射線医療技術学術大会 (第40回日本診療放射線技師学術大会)	詳細未定	沖縄コンベンションセンター
11月					
12月					
令和7年					
1月					
2月					
3月					
4月					
5月					
6月					
7月					

※ 日本診療放射線技師会(JART)主催